

農商工労働常任委員会 議事次第

令和 7 年 8 月 19 日（火）

午 後 1 時 3 0 分 ～

於：第 7 委員会室

1 開 会

2 所管事項の調査

「中小企業における人材確保の取組について」

参考人：株式会社アグティ

代表取締役 齊藤 徹 氏

3 そ の 他

4 閉 会

農商工労働常任委員会 委員名簿

	氏 名	会 派	他の所属 委員会等	備 考
委 員 長	瀧 脇 正 明	自 民	子育て	
副委員長	秋 田 公 司	〃	地 域	
〃	池 田 輝 彦	公 明	暮らし 議 運	
委 員	四 方 源太郎	自 民	子育て	
〃	宮 下 友紀子	〃	◎ 暮らし 議 運	
〃	田 島 祥 充	〃	◎ 地 域	
〃	奥 村 文 浩	〃	文化力	
〃	北 岡 千はる	維 国	新技術	
〃	竹 内 紗 耶	〃	文化力 議 運	
〃	光 永 敦 彦	共 産	文化力 △ 議 運	
〃	迫 祐 仁	〃	暮らし	
〃	田 中 健 志	府 民	○ 暮らし	

◎ 委員長 ○ 副委員長 △ 理事

農商工労働常任委員会 出席要求理事者名簿
(8月19日)

【商工労働観光部】	
商工労働観光部企画調整理事兼副部長 (労働担当)	河 島 幸 一
労働政策室長	明 石 俊 一
産業労働総務課長	安 藤 成 司
雇用推進課長	安 村 真
人材育成課長	浅 利 賢 司
労働政策室企画参事	前 田 志 津 江
労働政策室企画参事	湯 川 卓 宏

(計 7 名)

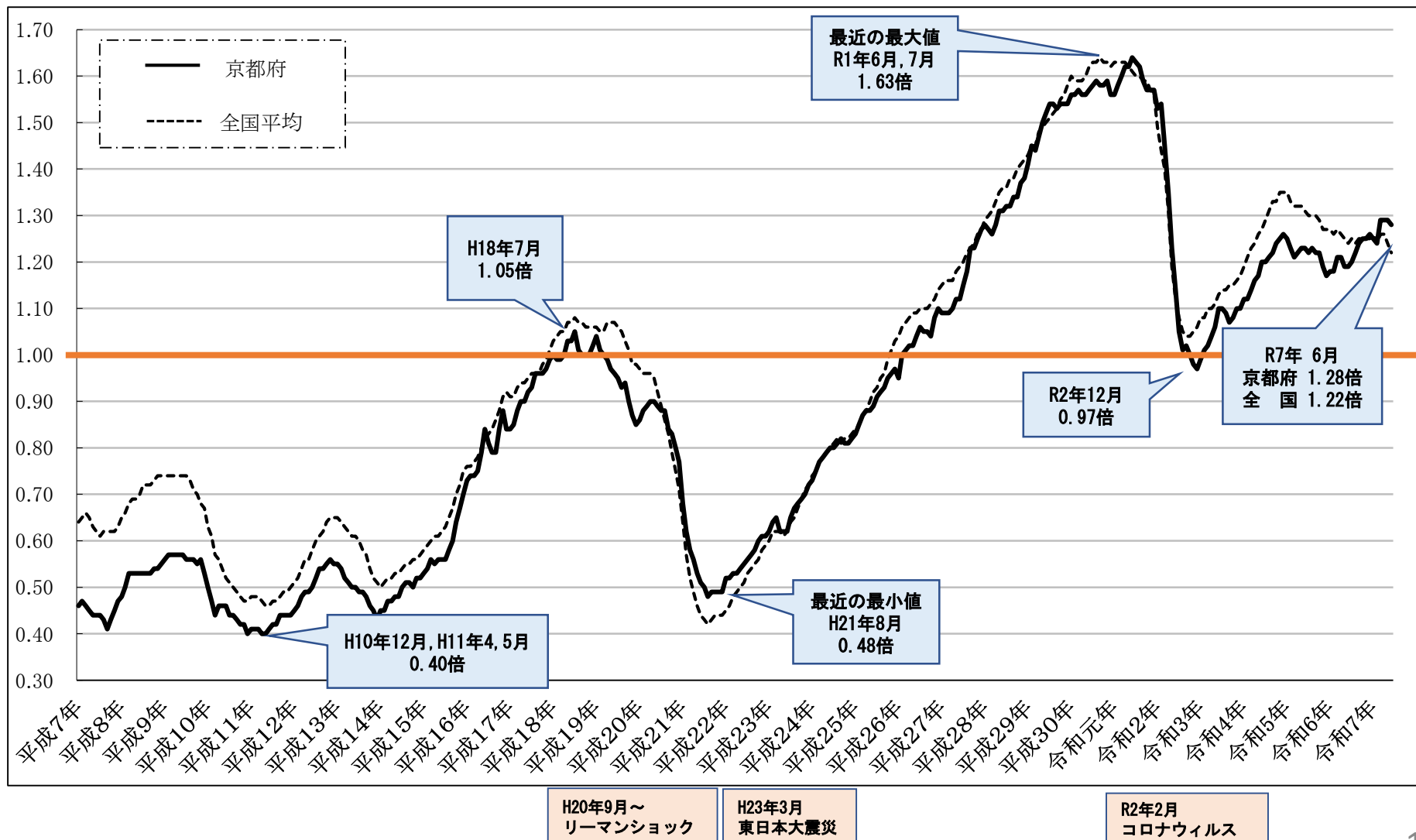
中小企業の人材確保の取組について

京都府商工労働観光部
令和7年8月19日

① 雇用情勢（京都府内の有効求人倍率）

- ・ 過去30年間に於いて、コロナ期を除き、10年以上1.0を超えている状況

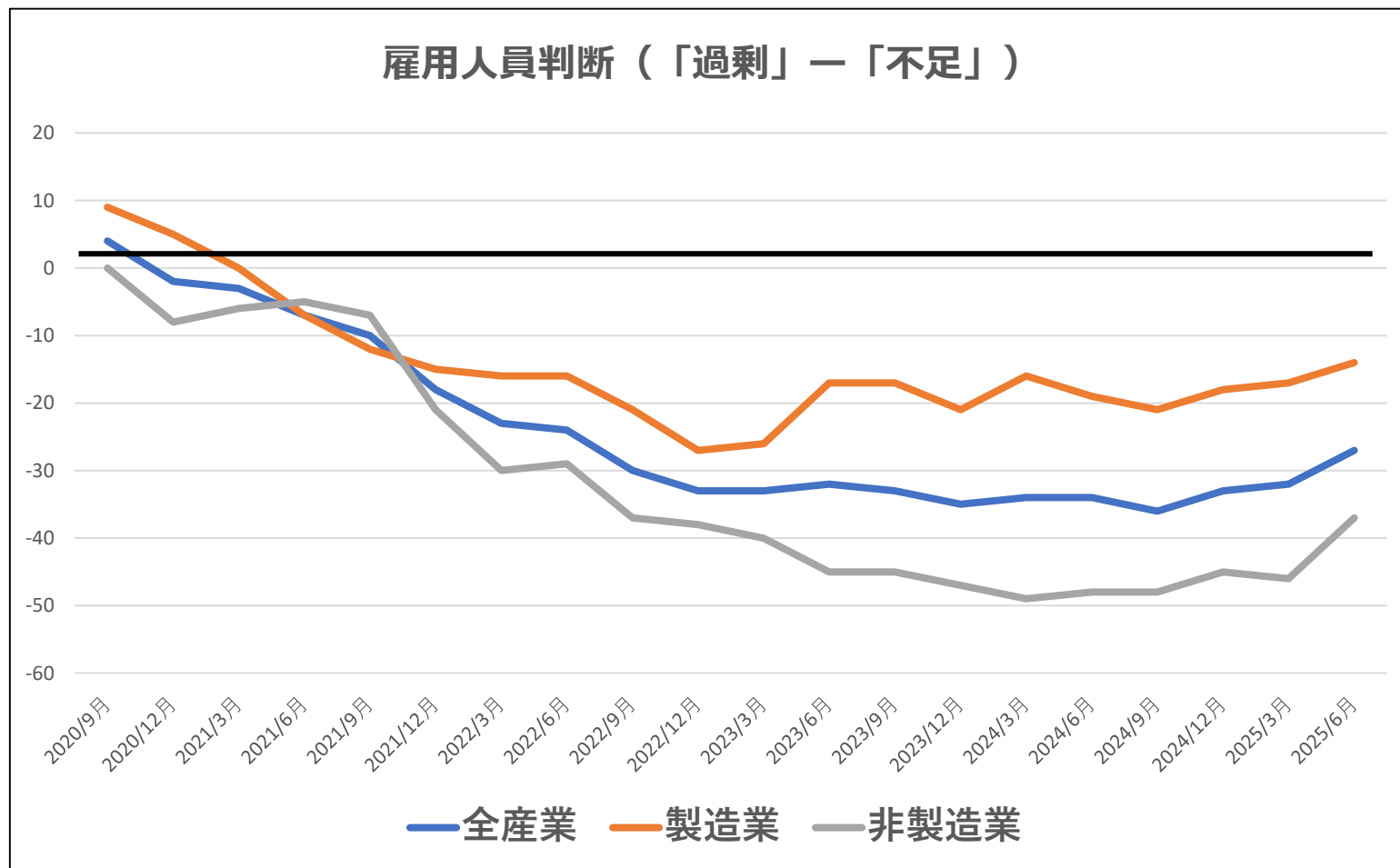
有効求人倍率 過去30年間の推移（京都府・全国）



資料出所：京都労働局 京都府内の雇用失業情勢

① 雇用情勢（雇用人員判断）

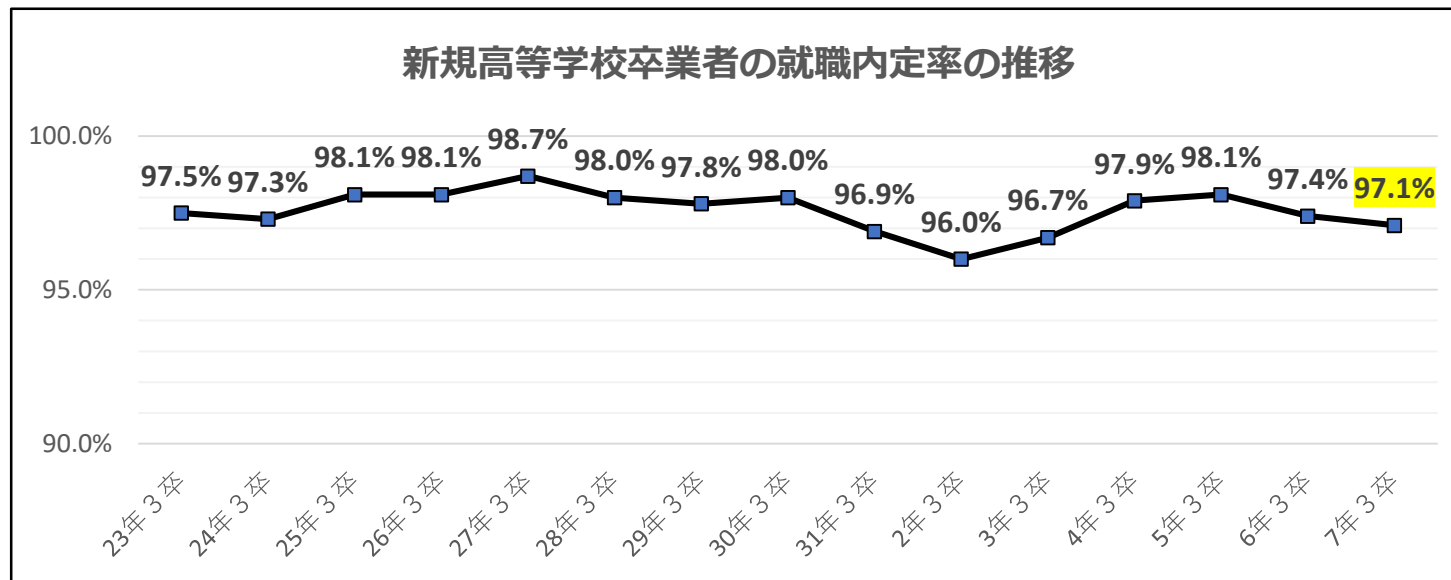
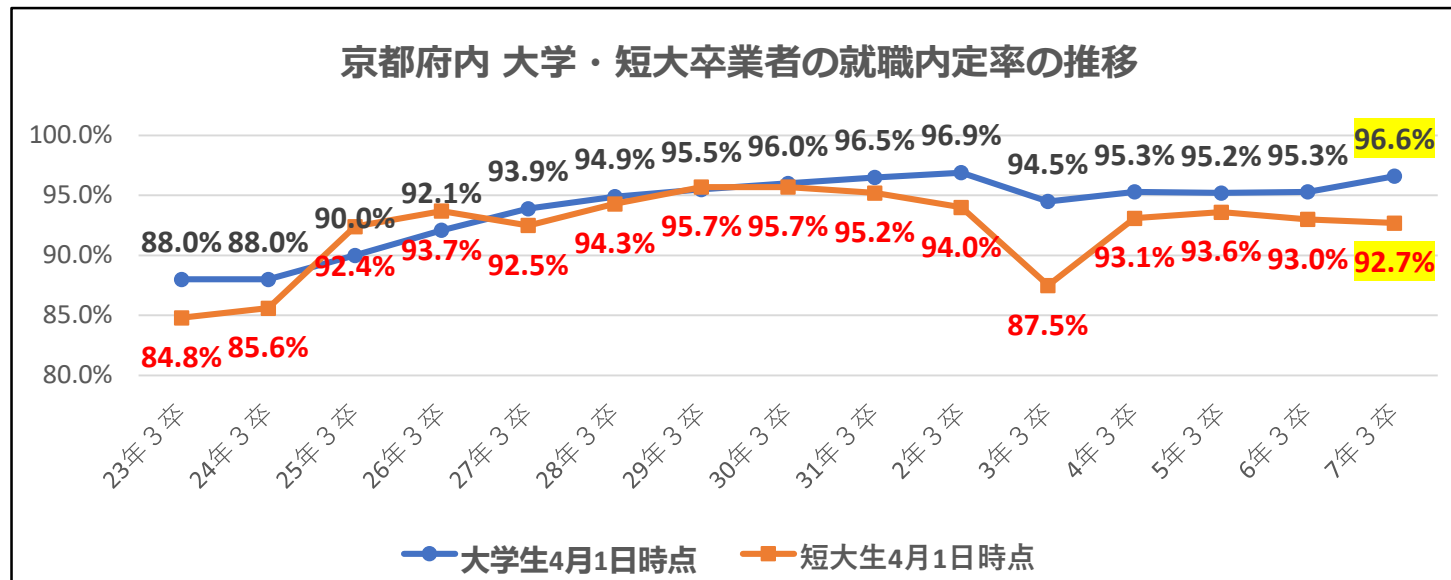
- ・ 雇用人員判断、2020年12月から「不足」の状況が続いている。
- ・ 製造業より、非製造業の方が「不足」している。



資料出所：日本銀行京都支店 企業短期経済観測調査結果（京都府・滋賀県）

② 学生の就職状況（京都府内 大学・短大卒業者・高校生の就職内定率）

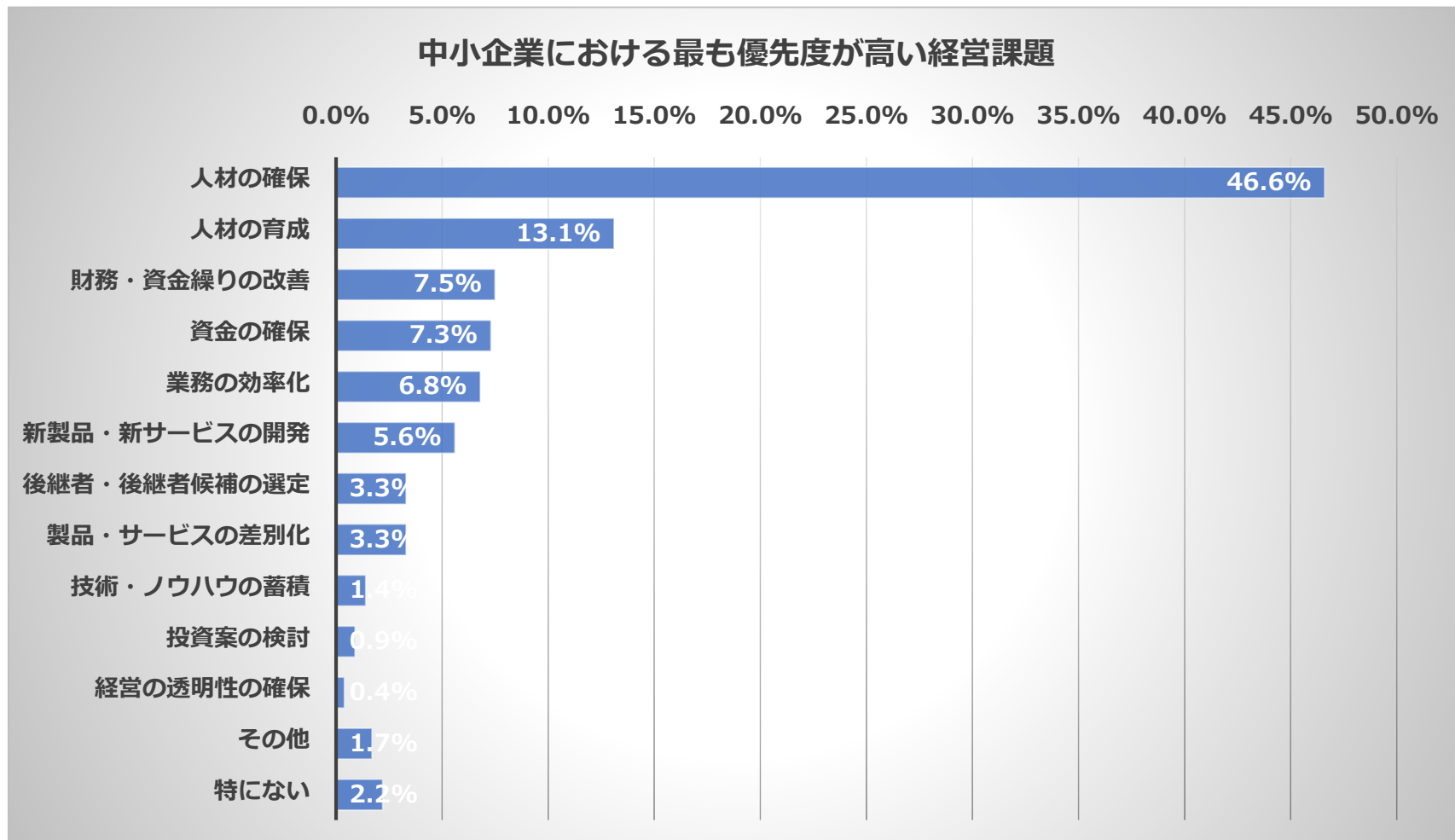
- ・ 令和7年3月卒学生の就職内定率は、
大学生 96.6%、短大生 92.7%、新規高等学校卒業生 97.1%



資料出所：京都労働局 令和7年3月新規学校卒業生の就職状況

③ 中小企業の課題

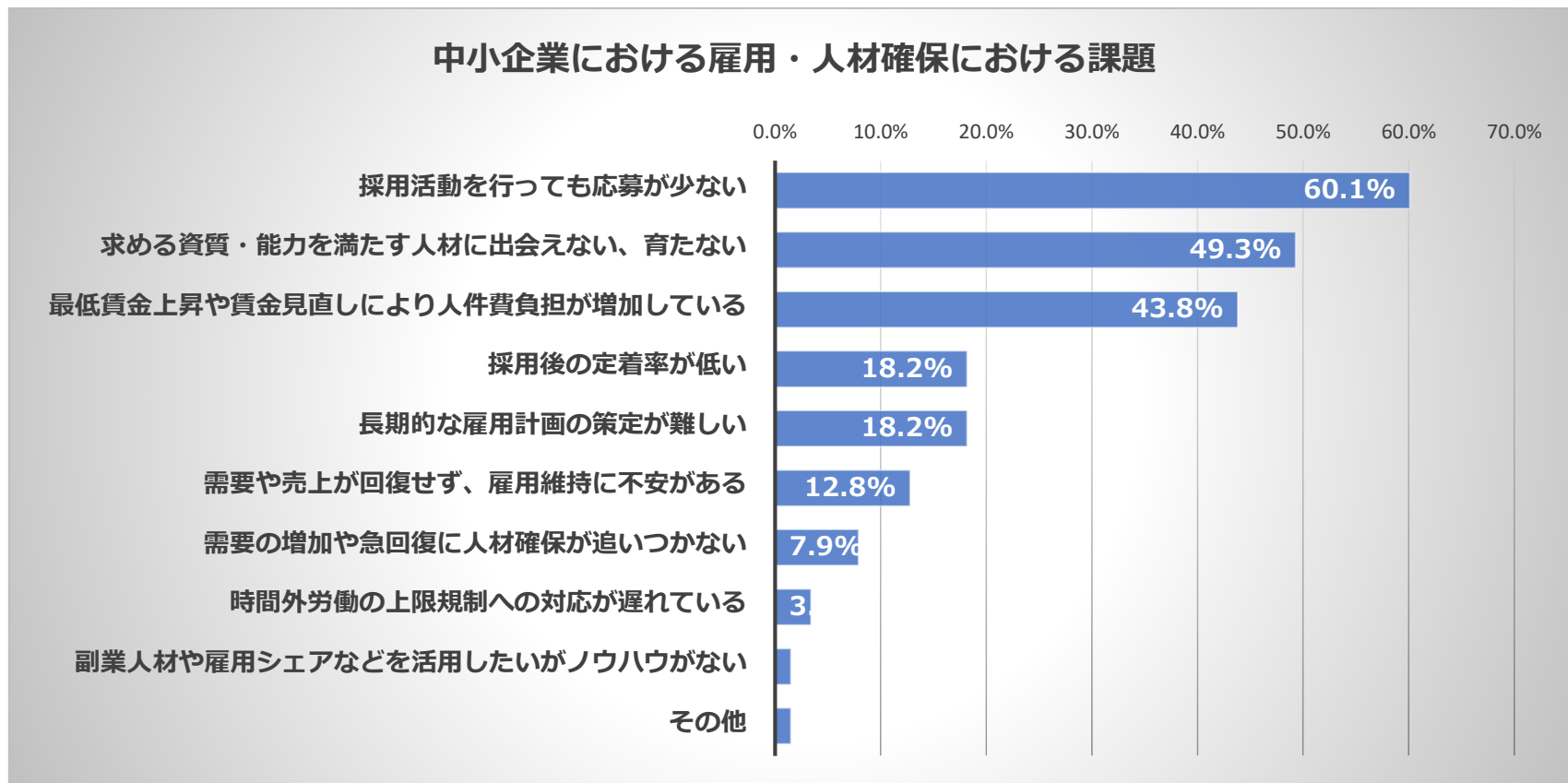
- ・ 人材の確保と人材の育成が約60%で、資金の確保や商品開発より上位にある。



資料出所：中小企業庁 2024年版 中小企業白書

③ 中小企業の課題（雇用・人材確保における課題）

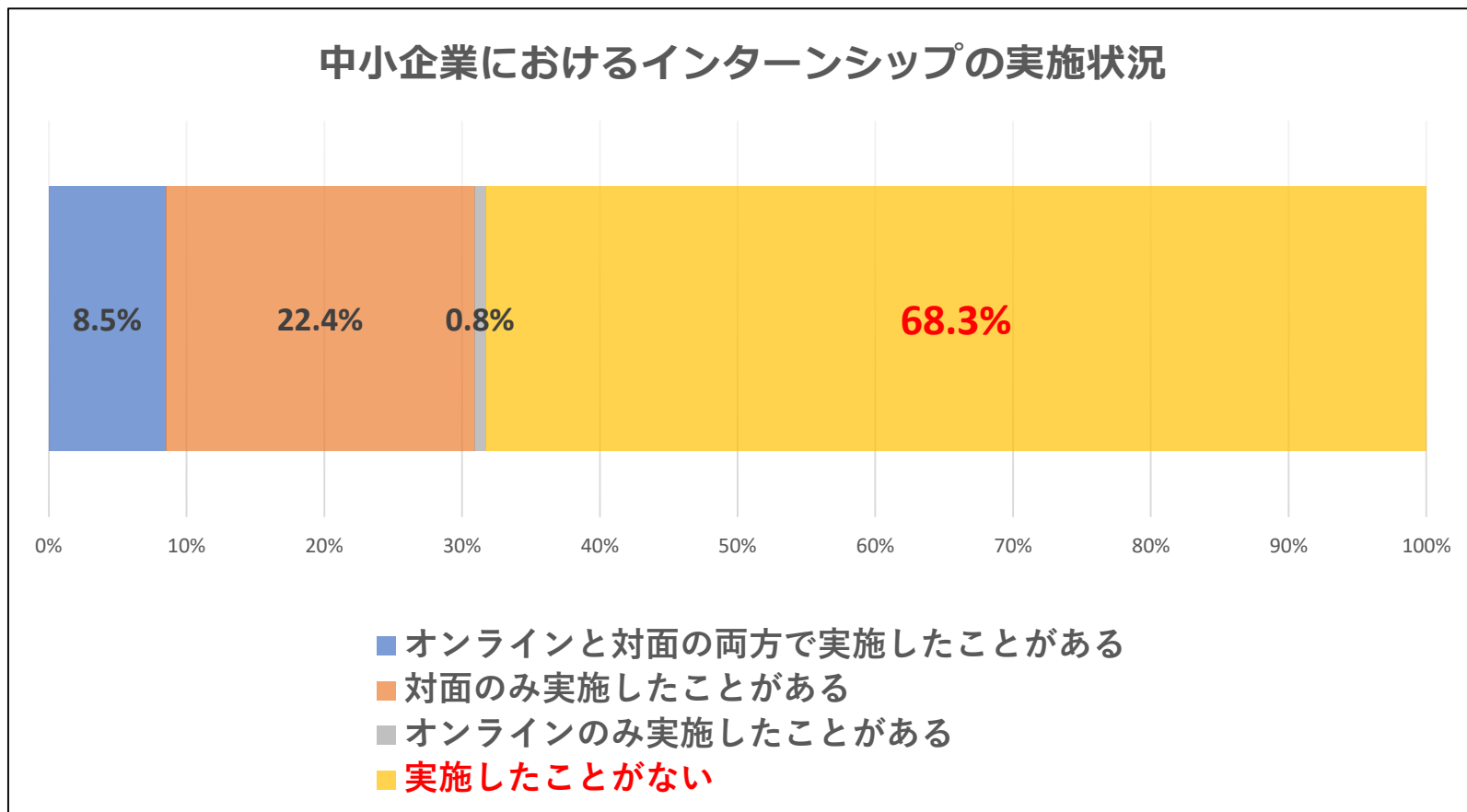
- ・ 求職者とのマッチング機会や賃金の見直しが上位にある。



資料出所：京都商工会議所 第210回経営経済動向調査【2024年12月】

③ 中小企業の課題（雇用・人材確保における課題）

- ・ インターンシップを実施したことがない、中小企業が68.3%



資料出所：中小企業庁 2024年版 中小企業白書

中小企業の人材確保・定着に向けた 京都府の取組及び支援実績



Kyoto Industries Human Resources Center

京都企業人材確保センター



① 相談

『京都お仕事相談窓口』

求職者・企業からの相談を適切な支援機関に繋げるため**窓口を一元化【R6.5月設置】**

- 仕事の悩み ⇒ 京都ジョブパーク
- キャリア関係 ⇒ 京都府クリエイティブセンター
- 企業からの相談 ⇒ 京都企業人材確保センター



人 材

企 業

② 研修 セミナー

求職・スキルアップ等

不本意非正規解消 リカレント・リスキリング
賃金格差解消

就労環境改善

人材確保・定着、多様な働き方

③ マッチ ング



京都ジョブパーク



京都府生涯現役
クリエイティブセンター

求職者 ・ 転職希望者

京都企業人材確保センター 【R6.5月設置】

- ⇒ **企業からの人材確保に関する悩みを集約**
- ⇒ 各施設の役割を明確化、丁寧なマッチングを実施

求人情報



京都企業人材確保センターの設置と取組

人手不足が著しい中、人材確保・定着に係る企業支援の強化を目的として、京都企業の就労環境改善による企業の魅力向上から求職者とのマッチングまで、一気通貫で支援を行う「**京都企業人材確保センター**」を令和6年5月10日に開設

センターの狙い

- ・より幅広く支援企業の開拓を実施すること
- ・企業の課題に対してより深い支援を実施すること
- ・「人材確保と職場環境改善は車の両輪」として、多様な働き方の推進に向けた取組を強化すること

○人材確保・定着支援員による企業開拓

より多くの支援企業や正規雇用の求人開拓のため、戦略的、機動的に企業訪問を行う支援員を配置し、人材の確保や定着に関する状況を企業から聞き取り、専門支援員の派遣や補助金の活用など、必要な支援に繋げる。

	令和5年度	令和6年度
訪問企業数	5,216社	6,024社
人材確保数	5,266人	7,434人

○様々な企業の課題を専門支援員により解決

外国人労働者の就労環境改善の支援、学生の府内企業への就職を支援及び就業規則等の変更、テレワークの導入など企業の課題に対してサポートする専門支援員を配置

【令和6年度 専門支援員派遣回数 169回】



○職場環境改善に向けた強化

京都企業人材確保センターがある京都テルサに本庁の企業支援部門も集約し、多様な正規雇用制度やテレワーク制度の導入など、職場環境改善に係る支援をハイブリッドで実施

○企業向けセミナーの開催

経営者や人材担当者を対象に、採用力の向上、テレワークの推進、働きやすい職場環境及び外国人雇用などをテーマとしたセミナーを開催。

【令和6年度 セミナー受講者数 1,175人】



働きやすい職場環境の推進

子育てにやさしい職場は、誰にとっても働きやすい、魅力的な職場

子育てにやさしい職場づくり ⇒ 企業価値の高まり ⇒ 多様な働き方と人材確保・定着の好循環

○子育て企業サポートチームが、企業を直接訪問することにより、**2,885社**（令和7年3月末時点）が「子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言」を実施。

○多様な働き方推進事業費補助金や専門家派遣などの支援制度により、「行動宣言」の実践を支援。
【令和6年度 補助金支援企業数 95社】

求職者とのマッチング

京都企業人材確保センター支援企業と求職者とのマッチングイベントの開催

令和6年度 マッチングイベントの開催状況

	延べ出展企業数	延べ参加者数
京都ジョブ博2024（学生対象）	149社	1,174人
京都ジョブフェア（一般対象）	146社	450人
春から働く！就職面接会（就活生対象）	40社	41人
お仕事体験型 企業研究会（低回生対象）	36社	42人
合 計	371社	1,707人



マッチングイベントに出展した企業のうち、約100社が人材を確保

学生の採用に向けたインターンシップ等の推進

インターンシップの推進により、学生に府内企業の魅力を発信

○就活準備フェアの開催

オープンカンパニー・インターンシップ等の職場体験を希望する低回生を対象に、中小企業との出会いの場として、就活準備フェアを開催

【令和6年度 開催回数 4回、出展企業数 184社、参加者数 1,020人】



○安心安全就職トライアル事業

子育てにやさしい職場づくり宣言実践企業での中長期・有給の職場体験（就職トライアル）を普及するため、中小企業への伴走支援や学生への給与支給負担の軽減・研修等の支援を実施

【令和6年度 実施企業43社、参加学生 102人】



○京都理系学生×京都産業未来ひとづくりプロジェクト

理系学生に対し、京都産業の中心であるものづくりや情報通信産業等の分野におけるSTEAMの魅力・やりがい伝える活動を産学官労連携により展開し、ものづくりをはじめとする次世代理系人材の活躍を後押し

【令和6年度 理系学生と企業との交流会 15回開催 参加企業数 44社、参加学生数 330人】

上記により、京都ジョブパーク学生就職センター 令和6年度インターンシップ参加学生数 延べ1,955人

正規雇用に向けた支援

不本意ながら非正規雇用者の正規雇用に向けた支援

○就業・育成一貫支援プログラム

正規雇用を希望する若年者及び就職氷河期世代の求職者と企業とのマッチングによる就職後、基礎知識を習得する集団訓練の受講と、就職先企業でのOJTを組み合わせることで、働きながら専門スキルの習得を図る。

【令和6年度 正社員就職者数 114名】

在職者のスキルアップ支援による定着の促進

生涯現役クリエイティブセンターの研修や府立高等技術専門校の在職者訓練等により、在職者のスキルアップ、特にデジタル人材の育成を推進し、従業員の定着を図る

○京都府生涯現役クリエイティブセンター

若手社員向けコミュニケーションやレジリエンススキルの向上、ビジネスマンが身に付けるべきDXに関する知識やスキル「DXリテラシー標準」の学習から、ITパスポートの取得を目指す研修等を開催 【令和6年度 リカレント研修受講者数 13,890人】



○府立高等技術専門校の在職者訓練

技術革新の進展に伴う技術の高度化と質的变化に対処するため、機械設計、3D建築デザイン、CADの基本操作及び生成AIなど、在職者の技術、技能習得・向上を支援
【令和6年度 講座数 49コース、受講者数 434人】

○地域活性化雇用創造プロジェクト

「産業リーディングゾーン」などによって創出される次代の京都産業を支えるため、経済団体や大学等と連携し、企業・事業主向け支援、求職者・労働者向け支援、就職促進支援の三位一体となった人材確保・育成・定着支援を実施。 【令和6年度実績】 ※新規採用含む

事業名	良質雇用
マーケット創造クリエイティブ人材育成事業	292人
デジタルリテラシー人材育成・確保事業	465人
合 計	757人